

## クリーンプラザふじみの社会科見学を終えて ～授業での学びを生かして～

第4学年担任

クリーンプラザふじみは、調布市と三鷹市の燃やせるごみの処理を一手に担う施設です。1日144トンもの処理能力をもつ焼却炉が2つも設置されています。子どもたちは4年生になって初めての社会科見学で、バスに乗る前からわくわくした様子でした。巨大な煙突を間近で目にしたときには、あまりの大きさに子どもたちから驚きの声が上がっていました。可燃ごみの処理に関するビデオを視聴したときは、多くの子が一生懸命その内容をメモする姿が印象に残っています。クラスごとの見学では、ごみ収集車で運び込まれたごみがクレーンで持ち上げられるところを食い入るように見ていました。

社会科見学は、普段の生活では中々見るできないものを見ることのできる貴重な体験の機会です。また、ごみ処理については1学期に社会科の授業で学習した内容でもあります。知識として学習した内容が、実際に自分の体験を通した学習となり深い理解につながることを期待しています。11月には、2回目の社会科見学を控えています。実りある学びの機会となるように担任一同指導してまいります。

## 八ヶ岳移動教室を終えて ～みんなのために～

第5学年担任

学校生活の中で、高学年として「みんなのために」取り組んでいることといえば、「委員会活動」「クラブ活動」があげられます。「委員会活動」や「クラブ活動」では、まだ6年生が引っ張ってくれています。八ヶ岳移動教室では、そうはいきません。「誰かがやってくれるからいいや」ではなく、自分達で率先して行動しなければいけません。担任としては、5年生の力が発揮できるのか少し不安でした。

さあ、いよいよ出発の日。いつもより早く目覚め、楽しみにしていた子もいれば、おうちの方と離れるのが不安でうつむいている子もいました。しかし、バスに乗ると、バスレク係が考えてくれたゲームをみんなで楽しんだり、みんなで歌を歌ったりと、とても素敵な時間を過ごすことができ、不安そうな顔をしていた子たちも一気に明るさを取り戻していました。宿舎に着いてからも、5年生のみんなが大活躍！！室長係は、司会をしたり、班のみんなをまとめたりと大忙しの中、夜の室長会議に参加し、一日の振り返りをしました。室長一人一人がこれからの5年生の課題について真剣に話し合うことができました。入浴・寝具係は、みんなが使ったお風呂場や脱衣所を片づけたり、2日間使ったシーツや枕カバー、布団カバーの枚数を確認して、元の場所に戻したりしてくれました。食事係は、1日目の夕食の準備は初めてのことで少し戸惑っていましたが、2日目、3日目と回数を重ねるにつれ、自分達で率先して準備や後片付けをすることができました。宿舎の方も食事係の姿を見て、感激していました。室内レク係もみんなが楽しめる活動を考えてくれたおかげで白熱したドッチボール大会とピーターパン鬼ごっこでした。室内レクが終わった後も、「どうすればもっとみんなが楽しめたかな」と自主的に反省会をしている姿を見かけました。

担任一同、「みんなのために」行動する子どもたちの姿を目の当たりにし、素敵な3日間を過ごすことができました。これからの学校生活の中でその学びを生かせるよう今後も指導していきます。

保護者の皆様、当日までご理解とご協力をいただき、ありがとうございました。